

CASBEE ウェルネスオフィス評価認証

こんな課題をお持ちの方へ

- 保有物件の室内住環境性能を客観的な指標として捉えたい
- ESG投資やSDGs（持続可能な開発目標）の観点から、健康・快適な居住空間に関する付加価値で保有物件を差別化したい

CASBEEウェルネスオフィスとは

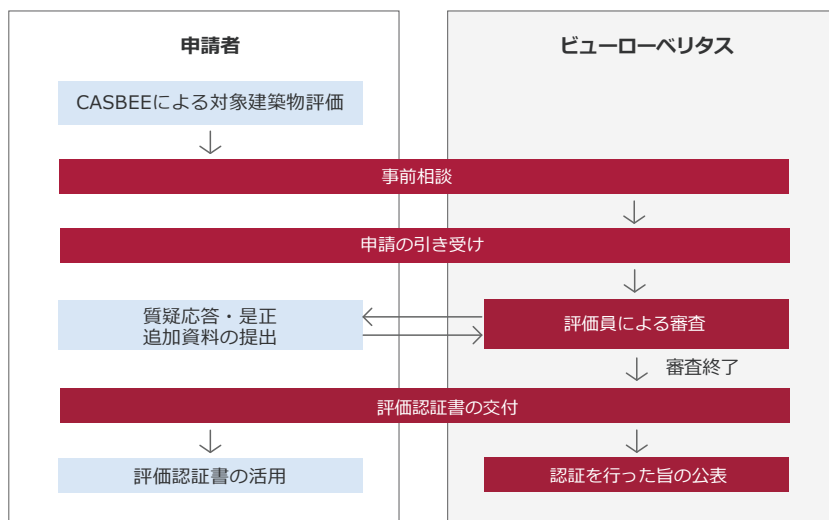
CASBEEウェルネスオフィスは、一般財団法人住宅・建築SDGs推進センター（IBECs）が開発した、建物利用者の健康性、快適性の維持・増進を支援する建物の仕様、性能、取り組みを評価するツールです。建物内で執務するワーカーの健康性、快適性に直接的に影響を与える要素だけでなく、知的生産性の向上に資する要因や、安全・安心に関する性能についても評価します。

CASBEEウェルネスオフィス評価認証では、「CASBEEウェルネスオフィス」の評価マニュアルおよび評価ツールを用いて評価された結果について、第三者が審査し評価結果が的確であることを認証します。

評価対象建築物

CASBEEウェルネスオフィス評価認証は、オフィスビルを評価対象としています。
複合用途ビルの場合は、オフィス用途の部分を対象として評価を行います。
設計段階・運用段階のいずれも評価が可能です。

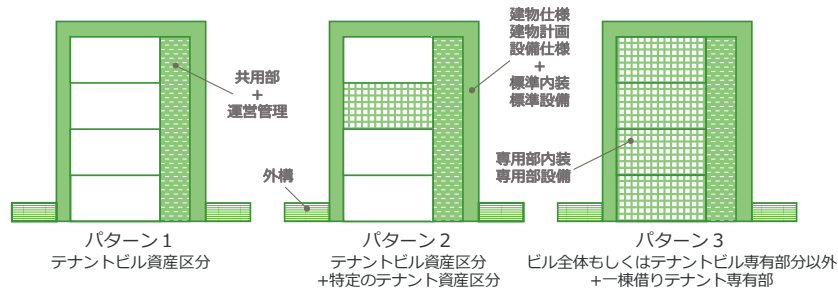
サービス利用の流れ





評価パターンと活用シーン

CASBEEウェルネスオフィスは、執務者や利用者の健康性・知的生産性に対して直接的に評価は行わず、向上を目指した取り組み内容をハード・ソフト面で評価します。



パターン1 **テナントビル資産区分:共用部+運営管理**
新しい判断基準の提示として、行政・一般社会・テナント入居希望者・投資家へのアピールポイントになります。

パターン2 **上記の条件に加え、特定のテナント資産区分**
テナント企業のESG配慮としてアピールでき、ブランディングにつながるとともに、テナントとビル管理側のリレーションツールとして透明性の確保につながります。

パターン3 **ビル全体もしくは、1棟貸テナント専有部**
自社・本社ビルをESG配慮建築物としてアピールでき、ブランディングにつながります。

評価パターン	評価対象								
	建物全体		共用部	外構	専有部		運営管理	プログラム	
	建築計画	設備計画			A1事	B,C1事			
新築時	1	○	○	○	○	○	×	●	●
	2	○	○	○	○	○	○	●	●
	3	○	○	○	○	○	○	●	●
運用時	1	○	○	○	○	○	×	○	○
	2	○	○	○	○	○	○	○	○
	3	○	○	○	○	○	○	○	○

○：評価対象、●：評価対象（計画内容）、×：評価対象外

CASBEEウェルネスオフィス評価認証の取得について

CASBEE不動産評価認証などをお持ちの方は、CASBEEウェルネスオフィス認証と組み合わせることで、CASBEEスマートウェルネスオフィス認証の申請が可能となります。

評価内容	総合環境性能評価	+	評価内容	ウェルネス評価
ツール	CASBEE-建築（新築） CASBEE-建築（既存） CASBEE-不動産 のいずれか		ツール	CASBEEウェルネスオフィス
評価員	CASBEE-建築評価員 CASBEE-建築不動産評価員		評価員	CASBEEウェルネスオフィス評価員


* CASBEEスマートウェルネスオフィス認証の評価は、建築物総合環境性能評価認証制度による認証物件、CASBEE自主評価登録 物件、または自治体版CASBEEへの届出物件であり、評価結果がB+以上であることが前提となります

ビューローベリタスが選ばれる理由

■ 小規模から大型物件まで幅広く多数の実績があります。

ビューローベリタスジャパン株式会社
建築都市基盤事業グループ 技術監査事業部
〒105-0004 東京都港区新橋4-11-1 A-PLACE新橋5F
TEL: 03-6402-5977 FAX: 03-3434-1131
e-mail: ctcpkam_kam@bureauveritas.com



ビューローベリタス 技術監査 
Web: kansa.bvj.com